

SINCE 1932 受け継ぐホスピタリティを明日へ

富士レークホテル

富士レークホテル
http://www.fujilake.co.jp/

昭和7年の創業以来「富士山麓の湖畔の宿」として、多くの方に愛され親しまれてきた河口湖湖畔の富士レークホテル

総務経理部売店・ラウンジ担当
斎藤康介様

悩ましい掃除から解放され お客様に素晴らしい眺望をご提供

課題
Issue

- ・外注時のコスト負担
- ・内部作業時の労力
- ・内部作業時の危険性

解決
Solution

- ・窓掃除のクオリティ
- ・労力負担の解消
- ・スタッフの安全面

導入の
ポイント窓掃除の
品質コスト
メリット

安全性

Q

ウインドウメイトの導入を決めたきっかけを教えてください

もともと客室の窓ガラス清掃を安全かつスピーディーにできないかと悩んでおりました。展示会でウインドウメイトと出会い導入検討したのですが、あいにく客室窓の形状にはウインドウメイトはフィットせず1度見送ったものの、他にも悩んでいた窓が大きくお客様の目に触れることの多い1階のラウンジにて再検討し、ニーズを満たしてくれる商品であることを十分感じられたため、導入を決定しました。

Q

ウインドウメイト導入前はどのように窓掃除していましたか？

初めは清掃業者に依頼をしていました。2か月に1回程度、年間20万程度かけて窓清掃をアウトソースしていました。けれど頻度が多くないためキレイな状態を保てないのが悩みでした。2つ目の試みとしては内製で清掃したこともありましたが、高所のためホイールローダーなどの重機を使って脚立代わりに高さを出し移

動しながら清掃していました。私と重機の運転者の2名で毎回半日以上かかって雑巾を使って清掃していましたが危険も伴いますし大変重労働で困っていました。

当ホテルは創業85年もの歴史があり、ローテーション柄、眺望を売りにしているホテルであるものの、以前は「せっかくの景色なのに窓が汚い」とお客様から厳しいご指摘を頂くこともありました。

Q

ウインドウメイトをどのように使用されているか教えてください

現在は私1人で使用しており、午前中のお客様が比較的少ない時間帯に稼働させています。窓が大きく枚数が多いため1日2枚ずつなど区切ってほぼ毎日ローテーションで稼働しておりキレイな窓をキープすることができています。ガラス面の清掃をウインドウメイトに任せている間は窓回りについたクモの巣を取ったりサッシ部分の清掃をしたりして時間を有効的に使用でき、かつ隅々まで手が行き届くようになりました。また窓掃除をロボットにアウトソースできるようになったので、窓掃除に悩むことなく他の業務にしっかり専念できるようになりました。

Q

ウインドウメイトの仕上がりについてはどうお感じでしょうか？

清掃業者に依頼していた頃は、どうしても清掃頻度が低く、こまめなメンテナンスが難しいことが非常に気になっておりました。それがウインドウメイト導入後はこまめなメンテナンスによりキレイな状態をキープできております。汚れの種類はほとんど外側がメインで砂埃汚れやクモの糞などの汚れですが、内側もお子様などの手垢汚れなどもキレイにしてくれるので助かっています。今ではウインドウメイトはなくてはならないパートナーで、使えなくなってしまったら困ってしまいますね（笑）。本来は窓清掃の場面はあまりお客様に見せたくなかったのですが、ウインドウメイトなら日中稼働していても適度に音が出るのが面白いのかお客様連れのお客様にも喜んでいただいているようです。そして実際導入してみて常に窓のキレイさがキープできますし、ラウンジの担当としてお客様にも眺望を喜んでもらえホッと安心いたしました。清掃に必要な所要時間も申し分なく、今まで困っていた悩みが解消できてウインドウメイトには感謝しています。

